

祭

上ノ国町最大の祭典 エゾ地の火まつり

7本の巨大松明が赤々と燃え上がり、上ノ国町に古くから伝わる龍燈伝説を再現する町最大のイベント。

龍燈の如く夏の夜空に火を灯す松明明かしや天の川ドラゴンファンタジー（花火大会）といった熱いイベントが目白押しです。



水面照らす、まちの魅力
受け継いだ伝統 ほとばしる心意気



躍動する春の祭典 夷王山まつり

町花であるエゾヤマツツジが夷王山を深紅に染め上げる6月。躍動する春の訪れを住民を挙げて祝う祭典。

宵宮祭では、松明行列が上ノ國八幡宮から夷王山山頂まで列を作り、山頂にある夷王山神社では神楽が奉納されます。本祭では、演歌まつりやばん馬大会、凧揚げ大会など、数多いイベントが催されます。



典

歴史と伝統が蘇る 上ノ國八幡宮例大祭

秋風が稲田を渡る9月。江戸中期以来の伝統を誇る上ノ國八幡宮の例大祭が始まる。最大の呼びものは、袴姿の若者たちによる御徒士行列。松前藩中、特に上ノ國の祭典にだけ御徒姿の供が許されていたため、上ノ國の人々の誇りであったという。「やぁ！来たari！」と掛け声を上げ、大きく足を踏み出しながら、町中を練り歩く。

